

## 第6学年 国語科書写学習指導案

### 1. 授業の実際

- (1) 単元名 字配りと点画のつながり『おもいやり』
- (2) 本時の目標 ・字配りに気をつけて書くことができる。
- (3) 本時の展開 (2 / 3)

過程	学習活動と内容	教師の指導、支援・評価 (◇)
<p>目標 把握</p> <p>基準 確認</p>	<p>1 本時の目標を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     字配りに気をつけて書こう。                 </div> <p>2 字配りのポイントを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     ①文字の大きさ…漢字は大きく、平仮名は小さめに書く。                      ②行の中心…文字の中心を行の中心にそろえる。                      ③字間…文字と文字との空きを同じぐらいにする。                      ④余白…用紙の上下・左右のあきが広すぎたりせますぎたりしない。                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の活動を想起することで、学習のつながりを意識できるようにする。</li> <li>・前時のまとめを振り返るよう促し、児童から字配りのポイントが出てくるようにする。</li> <li>・書写の用語が活用できるように、用語の意味を確認する。</li> </ul>
<p>練習</p>	<p>3 自分の目標と、そのための練習や解決の方法を考える。</p> <p>「左の余白が空きすぎたから、バランスよく書きたい。」</p> <p>『思』が小さくなってしまったから、大きく書く。」</p> <p>「練習用紙を作って練習する。」</p> <p>「半紙を折って書いてみよう。」</p> <p>4 練習や解決の方法を考えて練習する。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標にしたい字配りを使って、練習用紙を作る。</li> </ul> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の外形を写しとって練習する。</li> </ul> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に書いた試書と学習カードを確認し、自分の目標や練習方法を考えるよう促す。</li> <li>・主体的に学習に取り組めるように、教科書の字配りと自分たちで考えた字配りのどちらかを参考にしてもよいことを伝える。</li> <li>・各自の目標に合わせて練習ように助言し、適切な練習ができるようにする。</li> <li>・かご文字の練習用紙と文字の外形を書いた練習用紙を印刷しておき、短時間で多く練習したい児童や、練習用紙を作ることが苦手な児童が活用できるようにする。また、練習用紙を自作するための参考になるようにする。</li> </ul>

